

非稼働病床運用計画書一覧表（泉州二次医療圏）

	医療機関名	所在地	非稼働病床 ①病棟単位 ②病床単位 ③病棟及び病床	病床数	非稼働になった時期及び理由	非稼働を改善するための実行可能で具体的な運用計画
1	医療法人和泉会 和泉丘病院	大阪府和泉市久井町 1286	②病床単位	4床	昭和40年代まで地域医療として、無医村地域での医療に貢献できた内科4床は、時代の変革とともに単独での1看護単位が必要となり、採算的にも人員的にも断念せざるを得ない経緯であった。	ハード面では、休床にしている病棟があり、そこを改築して31床の一般病棟として稼働を予定している。 人員面では、昨今の看護師、看護補助の獲得が困難になっているが、現在多方面から募集を図り、目標としては3年以内で稼働を目指している。
2	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	大阪府和泉市室堂町 840	①病棟単位	12床	平成26年4月手術棟新設時にICUを移動させ旧ICUを休床とした。	現在、センターの建替えを検討しており、今後、基本構想がまとまった段階で方針をお示ししたいと考えている。 基本構想については、2020年度中を目途に成案化を目指している。
3	八木レディース クリニック	泉北郡忠岡町忠岡東 1-22-3	②病床単位	1床	平成30年7月1日～ 母体保護法、中期人工妊娠中絶術対象症例がなかったから利用実績がなかった。	母体保護法実施施設要件として病床保有が必要であり、病床保有がない場合、連携病院確保が必要である。 現実的に連携病院確保が困難であるので、現状の病床保有が必要である。